



おおとり
大 鴻

令和7年 5月29日
文責：校長 村上 重行

全力の活躍と成長光る体育大会開催

5月17日（土）、悪天候によるグラウンド整備のため予定より3時間遅れで体育大会が開催されました。今年度のスローガンは**皓凄灑煥（こうせいさいかん）～高みを目指し輝く華となる～**を掲げ、生徒は学年団体、学級対抗リレーでは学級の勝利のため、応援合戦での伝統の演舞と校歌「青垣の山」の熱唱、4色対抗リレーでは団の勝利のため一人ひとりが全力を尽くしました。最終的には僅差で赤団D組が優勝しましたが、最後までどの団も接戦を繰り広げ、保護者や卒業生に加え、毎年演舞を楽しみにしている地域の方からも多くの温かい応援、拍手をいただきました。

体育大会実行委員長3年長野さんを中心とした実行委員、団長を中心とした応援団、そしてそれぞれの係が役割をしっかりと果たし、4月28日（月）の体育大会開きから本番まで、わずか12日間の練習だけで、素晴らしい体育大会を作り上げてくれました。あらためて生徒たちの無限の可能性と大きな成長を感じました。

令和7年度 体育大会テーマ
皓 凄 灑 煥



昨年度に続き、附属四校園が一堂に会して子ども集会を開催

5月1日（木）四校園での生活目標を共有することや遊びを通して他校園の園児児童生徒との交流を図ることを目的とした「**附属四校園子ども集会**」が開催され、1000人以上の園児、児童、生徒が中学校のグラウンドに集合しました。四校園生活目標である挨拶について本校藤嶋生活委員長から提案があったのち、54グループに分かれてグループごとにリーダー探しやだるまさんころんだなどで交流を深めました。特に中学生が小学校低学年や幼稚園児を笑顔でお世話したり、園児児童が中学生から離れなかったりと微笑ましい光景がたくさん見られました。遊びの最後はじゃんけん列車を行い、職員も楽しそうに参加していました。



今年度、新たなスタート

前期生徒総会

4月30日（水）前期生徒総会が行われました。安倍生徒会長より**全校評議会目標「思いやりと活気ある生き生きとした学校」**や活動計画と目指す姿、常時活動などの提案から始まり、各委員会からも提案が行われました。それぞれの委員会に対してより良くするための意見や質問が活発に出されていました。全校を引っ張る3年生を中心に当たり前のレベルが上がっていくことを期待しています。



校内授業研究会

5月28日（水）第1回授業研究会は3年D組で末松研究主任による**数学の授業**が行われました。一の位の数5である2桁の数の秘密について（ $25 \times 25 = 625$ 、 $55 \times 55 = 3025$ など）文字式を使って個人や班でなぜそうなるのかを意見を出し合いながら答えを導き出していました。事後の授業研究会では4人の生徒代表も参加し、授業を振り返りました。大学からの2名の協力者や県教委から指導主事を招き、より良い授業を創るために全教職員で研究を深めました。

